

## 2 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに次のステップへ向けて取り組む目標を職員一同で話し合いながら作成します。  
 目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	10	事業所では、利用者の残像機能を活かしながら、生き生きと暮せるよう支援している。認知症への理解を、さらに深められるよう工夫し、家族との信頼関係がより親密になるよう期待したい。	利用者様のグループホームでの普段の様子をもっとご家族様に知って頂く。ご家族様と職員が意見や相談、希望などを気軽に話し合えるような関係性を目標として、今までよりも信頼関係を少しずつ深めていけるように取り組む。	定期的にご家族様と手紙のやりとりを考えています。利用者様の担当職員を決めて日常の何気ない様子や表情などもお伝えできるように写真も一緒に送付します。面会時など各職員が積極的にご家族様とお話をして、今まで気づけていなかったことや、想いをお聞きする事が出来れば、今後の支援に取り入れていく。	12 か月
2					か月
3					か月
4					か月
5					か月

注1) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。  
 注2) 項目数やセルの幅が足りない場合は、行を挿入してください。